

定員200名  
参加費無料

# 超高齢社会でも 自分らしく 生きたい

## 未来の私に備える 地域づくりシンポジウム

2025年の日本は、団塊の世代が75歳を超えて後期高齢者となり、国民の3人に1人が65歳以上、6人に1人が75歳以上という、人類が経験したことのない『超高齢社会』を迎える。これから、自分たちがすべきことは…

平成29年

入場無料

12月12日 火 13:00-16:00 (開場12:30~)

会場 リーブラホール 港区芝浦1-16-1(みなとパーク芝浦1階)

講師：堀田 力 氏 (公益財団法人さわやか福祉財団会長)

対象：どなたでも (事前申込が必要 定員200名)

### プログラム

- 13:00 開会のあいさつ
- 13:05 事業説明(港区高齢者支援課)
- 13:20 基調講演(堀田 力 氏)  
「なぜ助け合いが必要か？  
住民の理解 共感の地域づくり」
- 14:40 シンポジウム  
(堀田 力 氏 他パネリスト3名予定)
- 16:00 閉会



申込受付 **みなとコール** ☎03-5472-3710

詳細は  
裏面参照

受付期間：11月14日(火)～12月8日(金) 午前9時～午後5時  
※保育の必要な方は受付時にお伝えください ※手話通訳あり

[問い合わせ] 社会福祉法人 港区社会福祉協議会地域福祉係  
☎03-6230-0281

主催 港区

5年後、10年後も、その先も港区に住み続けられるように…

## 生活支援体制整備事業とは？

今、全国の市区町村で、地域における助け合い活動を「地域の視点（住民を中心とした多様な主体）で広げてみよう！」という取り組みが始まっています。それが生活支援体制整備事業です。

この取組の推進役として、「生活支援体制推進会議」と「生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）」という制度が作られました。

港区における生活支援体制整備事業は、港区社会福祉協議会が区から委託を受けて行っております。

皆さんが、5年後、10年後、そして将来に向けて、自分たちのまちをどのような地域にしたいかを一緒に考えて、そして一緒に行動するために、3人の生活支援コーディネーターが地域をまわっています。

【写真】生活支援体制推進会議の様子



### 生活支援体制推進会議

「生活支援体制推進会議」では、生活支援コーディネーターの活動をサポートし、住民主体による助け合い活動を充実、創出する組織です。高齢者の各種サービス実施主体の連携強化を行うために、社会福祉法人や民間企業等、多様な関係機関と定期的な情報共有を行い、高齢者が安心して地域で生活できるよう、必要な支援を検討していきます。

### 生活支援コーディネーター （地域支え合い推進員）



「生活支援コーディネーター」は住民主体の生活支援サービス、助け合いの仕組みづくりを構築していく推進役です。生活支援体制推進会議で話し合われた内容や、地域の方から伺った困りごとなどを、高齢者が集まるサロンや町会・自治会、地域の企業を訪問し、地域資源の状況把握を行っております。

### 【講師プロフィール】

公益財団法人さわやか福祉財団会長・弁護士。にっぽん子育て応援団団長。社会保障審議会委員、中央社会福祉審議会委員、高齢者介護研究会座長、東京都社会福祉協議会会長、東京の地域ケアを推進する会議委員長ほかを歴任。全国各地で強力に助け合い・絆のある地域づくりを推進中。

### 参加お申込みはお電話で

受付 みなとコール  
午前9時～午後5時

☎03-5472-3710

①住所 ②氏名 ③電話番号・FAX番号

④保育の必要の有無をお伝えください

（保育対象：区民、4ヶ月～就学前、3名程度、申込順）

※保育の必要な方は、後日連絡を差し上げ、詳細を伺う場合があります。日中に連絡のつく連絡先をお知らせください。

受付 平成29年11月14日（火）～12月8日（金）

午前9時～午後5時

問合せ 社会福祉法人 港区社会福祉協議会地域福祉係

☎03-6230-0281



### 会場 リーブラホール

港区芝浦1-16-1(みなとパーク芝浦1階)

JR田町駅 東口(芝浦口) 徒歩5分

都営地下鉄三田駅 A6出口 徒歩6分

ちいばす芝ルート・芝浦港南ルート

「みなとパーク芝浦」 徒歩0分

ちいばす芝浦港南ルート(田町駅東口行)

「芝浦一丁目」 徒歩4分

お台場レインボバス「田町駅東口」

徒歩7分

都バス「田町駅東口」 徒歩6分

※駐車場のご用意はありませんので、公共交通機関をご利用ください。